

# 障害者の職業能力開発

## 概要

### 障害者職業能力開発行政の概要

資料編

⑥ 職業能力開発

障害者職業能力開発

#### 1. 一般の職業能力開発校への障害者の入校促進

(1) バリアフリー化を推進して入校を促進

(2) 一般校を活用した障害者職業能力開発事業（平成16年度開始）

一般校に知的障害者等を対象とした訓練コースを設置して職業訓練機会を提供するとともに、地域における障害者職業訓練の拠点整備を図る

#### 2. 障害者職業能力開発校の設置・運営（全19校）

(1) 国立障害者職業能力開発校（13校）

- ① 高齢・障害者雇用支援機構営（2校）
- ② 都道府県営（11校）

(2) 都道府県立障害者職業能力開発校（6校）

#### 3. 障害者の態様に応じた多様な委託訓練（平成16年度開始）

企業、社会福祉法人、NPO法人、民間教育訓練機関等、地域の多様な委託先を活用して職業訓練を実施

- 訓練対象人員（予算）： H16年度：5,000人 H17年度：6,000人 H18年度：6,300人
- e-ラーニングコースの創設（平成18年度開始）

#### 4. 障害者職業能力開発プロモート事業（平成18年度開始）

政令指定都市において、福祉施設、養護学校等の関係機関が一体となって障害者職業能力開発に取り組む連携体制を確立することにより、障害者の職業能力開発を促進するモデル事業

#### 5. 障害者の職業能力開発に関する研究等

#### 6. 全国障害者技能競技大会（アビリンピック）の開催